

城山地域学校園(城山中学校, 城山中央小学校, 城山東小学校, 城山西小学校)

(研究リーダー校: 城山中学校)

1 研究テーマ

「学びあいを通じた表現力の育成」

2 研究内容

(1) 本地域学校園の研究内容・方法

- ・各教科において、学びあいによって課題解決を図るような学習活動を積極的に取り入れ、よりよいコミュニケーションに基いた言語活動を充実させ、表現力の育成を図った。
- ・児童生徒の表現力を向上させるために、各教科の授業研究会(公開授業研究会を含む)を実施し、よりよい指導法について研究した。
- ・研究の質の向上を図るため、指導主事等を授業研究会に招聘するなどして専門的な指導・助言を受け、指導法の改善を図った。

(2) 研究の主なスケジュール

城山中学校		城山中央小学校		城山東小学校		城山西小学校	
10月23日	校内授業研究会 (1年 理科)	6月5日	要請訪問 (3年 社会科)	6月25日	要請訪問 (3年 算数科)	7月9日	宇小教研公開授業 (2年 会話科)
11月21日	要請訪問 (1年 英語科)	7月11日	要請訪問 (6年 社会科)	11月8日	宇小教研公開授業 (3年・6年 算数科)	11月29日	校内授業研究会 (3年 社会科)
		11月8日	宇小教研公開授業 (4年・5年 社会科)			12月18日	校内授業研究会 (1年 道徳)
		11月22日	校内授業研究会 (2年 国語科)			1月28日	宇小教研公開授業 (3年 会話科)



10月23日 校内授業研究会(城山中学校)



11月8日 宇小教研公開授業(城山中央小学校)



6月25日 要請訪問(城山東小学校)



12月18日 校内授業研究会(城山西小学校)

3 まとめ(成果と課題)

・問題解決の過程で、必要な情報を集めて適切に記録したり、いくつかの情報を比較・関連付け・総合するなどしたりして、自分の言葉で表現しようとする態度や能力を育成することにより、グループでの話し合い活動が活発になり、共同的に学び合いながらお互いに考えを深め合うことができるようになった。

・出された意見をつないで、深まりのある話し合いをすることが徐々にできてきているが、その中でポイントになる言葉などが出た時には、タイミングを見計らって教師が入り、内容を吟味・検討しながら話し合いのながれを上手くコーディネートしていくことが今後の大きな課題である。教師の適切なコーディネート力が児童・生徒の思考をより深めたり、ものごとを多面的に理解させることにつながったりすると考えられる。